

環境経営レポート

【運用期間:2024年1月1日～2024年12月31日】

第05号



発行日:2025年3月5日

株式会社 サンユー設備工業

目 次

I. 組織の概要	・ ・ ・ ・ ・ P 1
II. 実施体制	・ ・ ・ ・ ・ P 2
III. 環境経営方針	・ ・ ・ ・ ・ P 3
IV. 環境経営目標	・ ・ ・ ・ ・ P 4
V. 環境経営計画	・ ・ ・ ・ ・ P 5
VI. 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標	・ ・ ・ ・ ・ P 6
VII. 環境経営計画の取組結果とその評価、及び次年度の環境経営計画	・ ・ ・ ・ ・ P 7
VIII. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	・ ・ ・ ・ ・ P 8
IX. 代表者による全体の評価と見直し・指示	・ ・ ・ ・ ・ P 9

I 組織の概要

1. 事業者名及び代表者名

株式会社 サンユー設備工業
代表取締役: 野末将晃

2. 所在地

本社 〒433-8105 静岡県浜松市中央区三方原町1570-2
倉庫 〒433-8105 静岡県浜松市中央区三方原町2194

3. 会社履歴

創業 1971年
資本金 1000万円
事業年度 当年1月～当年12月

4. 環境管理の責任者氏名、連絡先

環境管理責任者: 取締役 野末隆宏
連絡先 TEL 053-436-6732 FAX 053-436-6738

5. 事業の概要

管工事業

6. 事業の規模(事業年度: 当年1月～当年12月)

	2022年度	2023年度	2024年度
売上高(万円)	13,706	14,837	17,643
従業員数(人)	10	10	10
延床面積(m2)	117.12	117.12	117.12

9. 建設業許可

(1) 建設業: 静岡県知事許可(般-3)15019号

許可業種: 管工事業, 土木工事業, 水道施設工事業, とび・土工工事業, 電気工事業, 消防施設工事業
許可年月日: 令和3年7月20日 有効期限: 令和8年7月19日

(2) 産業廃棄物収集運搬許可: 静岡県 第02201117664

許可年月日: 令和7年5月9日 有効期限: 令和12年5月8日
産業廃棄物の種類 廃プラスチック類, 金属くず, ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず, がれき類,
紙くず, 木くず, 繊維くず

※自社運搬のみ

(3) 上下水道許可 浜松市水道事業指定給水装置工事事業者(有効期限・令和7年9月29日)

// 浜松市排水設備工事指定工事人(有効期限・令和12年5月31日)

8. 対象範囲(認証・登録範囲)

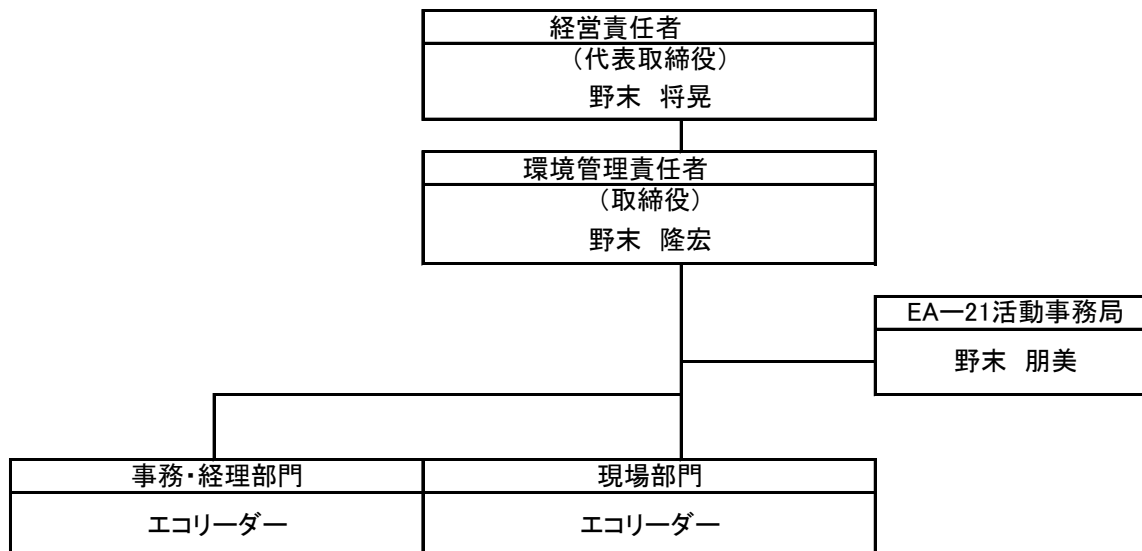
対象活動: 建設業(管、水道施設、電気工事業)
対象組織: 本社、倉庫(全組織・全活動)

9. レポートの運用期間及び発行日

運用期間(2024年1月1日～2024年12月31日)
発行日(2025年3月5日)

Ⅱ 実施体制

作成日: 2020年9月30日
 作成者: 野末 隆宏
 対象範囲: 全組織・全活動



＜経営管理組織における機能＞

経営責任者

- 1・環境経営全般に対する責任と権限
- 2・環境方針の作成と社員への周知
- 3・環境管理責任者の任命
- 4・実施体制の構築
- 5・経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
- 6・全体の評価と見直し

環境管理責任者

- 1・環境経営活動の推進
- 2・環境経営目標及び環境経営計画の作成
- 3・環境経営推進会議の実施
- 4・経営者への進捗報告

EA-21活動事務局

- 1・各部門のデータのまとめ
- 2・環境経営計画の予実績管理
- 3・環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- 4・環境管理責任者補佐
- 5・環境関連法規等最新版管理
- 6・文書・記録の管理

各部門

- 1・環境経営計画の実施
- 2・月別部門データの集計・報告
- 3・問題点の把握と是正の実施
- 4・推進会議の出席
- 5・従業員教育

その他の従業員

- 1・自分の役割を守り、EA21の活動を推進する

Ⅲ 環境経営方針

[環境経営理念]

株式会社サンユー設備工業は社是・社訓、経営理念に基づき、本業である管工事を通じて、地球温暖化問題や地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。そして、循環社会形成企業を目指します。

[基本方針]

当社は、環境理念に基づいた環境経営システムを構築し、環境負荷を軽減すると共に、環境に配慮した継続的な活動を展開いたします。

1. 環境にやさしい工事の実施に努めます。
2. 全員で環境保全活動を展開し、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、水使用量の削減に努めます。
 - 1) 電気、軽油、ガソリンの省エネルギー活動の推進
 - 2) 産業廃棄物の再資源化に努めます
 - 3) 節水活動による水使用量の削減に努めます
3. 環境関連法規制等の遵守
環境関連法規制及びその他の規制を遵守致します
4. 環境コミュニケーションの積極的实施
社外においては、環境経営レポートを公開し、利害関係者とのより良いコミュニケーションを実践します
5. 経済・社会・政策等の状況を踏まえ、環境経営の継続的改善を推進します

社内においては、全従業員に、この環境経営方針及び必要事項を周知し、全社員参画による取組を展開します。

制定日 2020年9月30日
改定日 2021年6月29日
株式会社サンユー設備工業
代表取締役 野末 将晃

Ⅳ 環境経営目標

1. 運用期間(2024年1月～2024年12月)の環境目標

項目		単位	基準期間	運用期間	
			2023年1月 ～ 2023年12月	2024年1月 ～ 2024年12月	
			基準値	目標削減率	目標値
建設工事における環境配慮の実施			未実施		実施に努める
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	41,786	-1%	43,125
内訳	購入電力	KWh	12,273	-1%	12,724
	ガソリン	L	9,055	-1%	9,067
	軽油	L	5,120	-1%	5,645
	灯油	L	776	-1%	675
産業廃棄物再資源化		%	100.0		70%以上
一般廃棄物排出量		kg	努めた		維持管理に努める
水使用量		m ³	242.0	-1%	252.0
協力会社へ協力要請			実施した		実施に努める

<備考>

1. 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(2022年度)の調整後排出係数「0.459kg-CO₂/kWh」を使用した。

2. 中長期の環境目標

項目		単位	基準年度	目標年度			
			2023年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
			2023年1月 ～ 2023年12月	2025年1月 ～ 2025年12月	2026年1月 ～ 2026年12月	2027年1月 ～ 2027年12月	2028年1月 ～ 2028年12月
建設工事における環境配慮の実施		件	未実施	実施に努める			
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	41,786	-2%	-3%	-4%	-5%
内訳	購入電力	kWh	12,273	-2%	-3%	-4%	-5%
	ガソリン	L	9,055	-2%	-3%	-4%	-5%
	軽油	L	5,120	-2%	-3%	-4%	-5%
	灯油	L	776	-2%	-3%	-4%	-5%
産業廃棄物再資源化		%	100	85%以上	85%以上	85%以上	85%以上
一般廃棄物排出量		kg	努めた	維持管理に努める			
水使用量		m ³	242	節水に努める			
協力会社へ協力要請		件	実施した	実施に努める			

<備考>

「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(2022年度)の調整後排出係数「0.459kg-CO₂/kWh」を使用する。

V 環境経営計画

(運用期間: 2024年1月～2024年12月)

目的	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール											
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
環境配慮事項	現場	環境にやさしい工事の実施	坂本吉男	① 低公害型重機を使用する												
				② 工事より発生する騒音・振動・粉じん等の発生抑制する												
				③ 建設副産物の発生抑制・再利用促進をする												
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	野末朋美	① 消灯の徹底												
				② パソコン、コピー機などのOA機器の不使用时の電源OFF												
				③ コピー機、パソコン、プリンターなどのOA機器のエネルギー効率の高い機器タイプの導入												
				④ 照明機器のLED化(切れた時などの交換時)												
		空調	野末朋美	① 温度設定夏28℃ 冬20℃												
				② クールビズ、ウォームビズ												
				③ フィルター定期清掃	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末	月末
				④ 使用していない部屋の空調停止												
				⑤ 遮光対策・断熱化対策												
		設備その他	坂本吉男	① 停止時メイン電源OFF												
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック・ボーク	坂本吉男	① エコドライブ												
				② 建設機械の日常・定期点検点検の実施												
				③ 更新時の省エネ車及び排ガス対応車の導入												
	灯油	事務所ストーブ	野末朋美	① 無駄に使用しない												
廃棄物の削減	事務所		野末朋美	① コピー用紙の両面使用												
				② ミスプリントの防止												
				③ 詰め替え可能な製品の利用												
				④ 文書の電子ファイル化												
				⑤ 3Rの実践												
				⑥ トナーカートリッジの回収・再利用												
				⑦ 廃棄物の分別とリサイクル												
	現場		坂本吉男	① 不要布のウェスへの再利用												
				② 再資源化率向上												
				③ 建設現場などで発生する廃棄物を混合廃棄物としないよう徹底している												
水使用量の削減	事務所	上水	野末朋美	① 節水表示												
				② トイレへの音発生器の設置												
				③ 定期的な漏水チェック		下旬			下旬			下旬			下旬	
協力会社へ協力要請	現場	取引先等協力会社へ協力要請の実施	坂本吉男	① 工事周辺住民に対する生活環境保全への配慮												
				② 廃棄物簿分別とリサイクル												
				③ 安全の確保												

VI 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標

①運用期間(2024年1月～2024年12月)の実績

項目		単位	基準期間	運用期間				
			2023年1月 ～ 2023年12月	2024年1月～2024年12月				
			基準値	目標削減率	目標値	実績値	目標比率	評価
建設工事における環境配慮の実施			未実施		実施に努める	実施した		○
二酸化炭素		kg-CO ₂	41,786	-1%	41,369	43,125	104.2%	△
内訳	購入電力	kWh	12,273	-1%	12,151	12,724	104.7%	△
	ガソリン	L	9,055	-1%	8,965	9,068	101.1%	△
	軽油	L	5,120	-1%	5,069	5,646	111.4%	×
	灯油	L	776	-1%	769	676	87.9%	○
産業廃棄物再資源化		%	100		70%以上	95.9		○
一般廃棄物排出量		kg	努めた		維持管理に努める	努めた		○
水使用量		m ³	242.0	-1%	240.0	252.0	102.0%	△
協力会社へ協力要請			実施した		実施に努める	実施した		○

<備考>

評価判定:○(達成) △(ほぼ達成10%以内) ×(未達成) -(検討中)

<評価>

二酸化炭素	原因	目標未達成。夏場の事務所内でのエアコンで電気使用量が増加。現場でのガソリンや軽油の使用量も増加。
	是正	現状確認
電気	原因	目標未達成。事務所内の蛍光灯や電化製品は全て省エネ性能が古いもののため。
	是正	現状確認 節電に努める。新しいものを購入する機会があったらLED照明や省エネのものを選ぶ。
ガソリン	原因	目標未達成ではあったがほぼ達成はできた。現場が県外や市外だったことや、途中から別々の現場へ移動するなどトラックやダンプ1台で移動することが難しかった。
	是正	現状確認
軽油	原因	目標未達成。公共工事が多く重機を使用する機会が増加。
	是正	現状確認 エコドライブを徹底。
灯油	原因	目標達成。日中暖かい時はこまめにストーブを消すなどしたため使用量減少。

②2025年度は変更なし

2026年度以降は原単位管理指標を検討する

VII 環境経営計画の取組結果とその評価、及び次年度の環境経営計画

(運用期間:2024年1月～2024年12月)

目的	区分	項目	責任者	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
					評価	内容	内容
環境配慮事項	現場	環境にやさしい工事の実施	坂本吉男	① 低騒音型・排ガス規制型建機を使用する	○	実施できた	継続実施
				② 工事より発生する騒音・振動・粉じん等の発生抑制する	○	実施できた	継続実施
				③ 建設副産物の発生抑制・再利用促進をする	○	実施できた	継続実施
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	野末朋美	① 消灯の徹底(1回/週チェックする)	○	実施できた	継続実施
				② パソコン、コピー機などのOA機器の不使用时の電源OFF	△	まあまあできた	さらに努力して継続実施
				③ コピー機、パソコン、プリンターなどのOA機器のエネルギー効率の高い機器タイプの導入	○	実施できた	継続実施
				④ 照明機器のLED化(切れた時などの交換時)	—	未実施	継続実施
		空調	野末朋美	① 温度設定夏28℃ 冬20℃	△	まあまあできた	さらに努力して継続実施
				② クールビズ、ウォームビズ	○	実施できた	継続実施
				③ フィルター定期清掃	△	まあまあできた	さらに努力して継続実施
				④ 使用していない部屋の空調停止	○	実施できた	継続実施
				⑤ 遮光対策・断熱化対策	—	未実施	継続実施
		設備その他	坂本吉男	① 停止時メイン電源OFF	○	実施できた	継続実施
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック・ホーク	坂本吉男	① エコドライブ	○	実施できた	継続実施
				② 建設機械の日常・定期点検の実施	○	実施できた	継続実施
				③ 更新時の省エネ車及び排ガス対応車の導入	○	実施できた	継続実施
	灯油	事務所	野末朋美	① 無駄にストーブを使用しない	○	実施できた	継続実施
廃棄物の削減	事務所		野末朋美	① コピー用紙の両面使用	○	実施できた	継続実施
				② ミスプリントの防止	○	実施できた	継続実施
				③ 詰め替え可能な製品の利用	○	実施できた	継続実施
				④ 文書の電子ファイル化	○	実施できた	継続実施
				⑤ 3Rの実践	○	実施できた	継続実施
				⑥ トナーカートリッジの回収・再利用	○	実施できた	継続実施
				⑦ 廃棄物の分別とリサイクル	○	実施できた	継続実施
	現場		坂本吉男	① 不要布のウェスへの再利用	○	実施できた	継続実施
				② 再資源化率向上	○	実施できた	継続実施
				③ 建設現場などで発生する廃棄物を混合廃棄物としないよう徹底している	○	実施できた	継続実施
水使用量の削減	事務所	上水	野末朋美	① 節水表示	○	実施できた	継続実施
				② トイレへの音発生器の設置	○	実施できた	継続実施
				③ 定期的な漏水チェック	○	実施できた	継続実施
協力会社へ協力要請	現場	取引先等協力会社へ協力要請の実施	坂本吉男	① 工事周辺住民に対する生活環境保全への配慮	○	実施できた	継続実施
				② 廃棄物の分別とリサイクル	○	実施できた	継続実施
				③ 安全の確保	○	実施できた	継続実施

<備考>

評価判定:○(良くてきた) △(まあまあできた) ×(できなかった) -(実施が見送られた)

IX 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟などの有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日 2025年1月10日

評価者 環境管理責任者 野末隆宏

法律・条例			条項	遵守事項または規制基準	当社の適用及び対応	評価
義務	法令	廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	第12条第2項	産業廃棄物の適正保管	・保管基準の遵守、保管場所の表示(60cm×60cm 以上掲示) ・廃棄物の悪臭・飛散防止	遵守
			第12条の3第1項	マニフェストの交付		遵守
			第12条の3第2項	マニフェストの保管	A票、5年間保管	遵守
			第12条の3第6項	マニフェストの保管	B2、D、E票の5年間保管	遵守
			第12条の3第7項	マニフェスト交付状況の知事への報告	6/30までに報告書提出	遵守
			第12条の3第8項	管理票写しの送付がない時の適切な措置の実施	運搬又は処分業者からのB2(90日以内)、D、E票(180日以内)の期間内返却	遵守
			第14条第1項	産業廃棄物収集運搬業者又は産業廃棄物処分業者の許可	県知事の許可	遵守
			第14条第12項	産業廃棄物処理基準の遵守	産業廃棄物収集運搬業者	遵守
			第16条	不法投棄の禁止		遵守
		家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	第6条	特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬をする者等への適切な引き渡し、料金の支払	指定家電廃棄時のサイクル料金の支払	該当なし
		自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)	第8条	使用済自動車の引渡義務		該当なし
			第73条	使用済自動車の引き取り業者への引き渡し	リサイクル料金の支払(廃車時)	
		フロン排出抑制法(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律)	第16条	全ての第一種特定製品	自身での「簡易点検(3ヶ月に1回以上)」実施	遵守
			第41条	第1種特定製品廃棄等実施者の引渡義務	製品管理者のフロン類回収業者へのフロン類の引き渡し義務	該当なし
		浄化槽法	第10条	清掃		遵守
			第11条	法定点検		遵守
	浜松市条例	浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第6条	土地所有者等の責務	土地所有者等による適正管理	遵守
			第10条	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	遵守
責務・努力	法律	リサイクル法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	第4条	指定再資源化製品のリサイクルへの協力(適正廃棄)	パソコン等の廃棄時	該当なし

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

X 代表者による全体の評価と見直し・指示

作成 2025年2月22日

1・見直し関連情報	項 目		確認	:(必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☒	記録・文書として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	電気、ガソリン、水、軽油が目標未達成でした。
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒	特に問題ありませんでした。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒	記録に記載いたしました。全て遵守していることを確認しました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒	特に問題ありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	特に問題ありませんでした。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒	継続して取り組みます
	8	その他()	☐	

2・代表者による全体評価・見直し指示

今回は基準年を見直し2019年度から2023年度とし活動しました。

結果電気、ガソリン、軽油、水が未達成となり灯油のみの達成となりました。

未達成の原因としては、事務所で使用しているエアコン、蛍光灯、トイレ、電子レンジ、冷蔵庫が古いもので省エネ性能がないものとなっているため、買い替えるタイミングがきたら省エネのものに交換できるようにしたいと考えています。軽油は新しい重機に替えましたが、公共工事で重機を使用する機会が多く未達成、ガソリンはほぼ達成でしたが、現場が県外や市外で移動距離が長かったことが原因と思われます。公共工事が増えると売上高も増加しますし、ガソリンや軽油の使用量も増えます。このようなとき売上高に関する原単位指標を目標値とすることも検討課題と考えています。どんな目標値が達成できるかを社員一同考え達成に向けて努力して行きたいと思います。

2025年3月5日 代表取締役 野末 将晃

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・ ☒ 無	
2	環境経営目標	☒ 有 無	未達に終わった目標値を見直すことを検討する
3	環境経営計画	☒ 有 無	未達に終わった目標に対する計画を見直すこと
4	実施体制	有・ ☒ 無	
5	その他のシステム要素	有・ ☒ 無	
6	その他(外部への対応)	有・ ☒ 無	